

令和4年1月26日

保護者の皆さまへ

大阪府立河南高等学校
校長 仲谷 浩

濃厚接触者の候補者リスト提出及び今後の臨時休業の実施の変更について

日頃は、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、これまでも、本校の生徒や教職員等が新型コロナウイルス感染症に罹患していることがわかれば、保健所の指導のもと、府教育庁ならびに本校学校医とも連携しながら対応を進めてきたところです。

本日、現在の感染拡大の状況をふまえ、以前の緊急事態宣言期間中と同様に、府立学校において罹患していることが確認された場合、校内の濃厚接触者の候補者リストを保健所等が示す基準をもとに作成するとともに保健所へ提出するよう、大阪府教育庁から通知がありました。

つきましては、感染の可能性のある生徒や教職員等を校内の濃厚接触者の候補者として保健所に提出いたします。その際は、大阪府個人情報保護条例に基づき、学校から保健所に提供することとなりますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

なお、今後の臨時休業の実施につきましては、これまでの陽性者が確認されれば、翌日より原則3日間の学校全体の臨時休業から、明日、27日（木）以降、以下のとおり変更になりましたので、ご確認願います。

- ・直近3日間の陽性者及び濃厚接触者が学級において複数（15%程度）確認された場合は、原則3日間の学級閉鎖とする。
- ・複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合は、原則3日間の学年閉鎖とする。
- ・複数の学年を閉鎖することに加えて、閉鎖していない学年に感染者が存在するなど、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合は、原則3日間の学校全体の臨時休業とする。

※陽性者は保健所等からの指示の期間、濃厚接触者は陽性者との最終接触日の翌日から10日間自宅待機となりますが、学級の15%程度以下であれば、閉鎖をせず学校活動を継続します。

新型コロナウイルス感染症については、まだまだ明らかとなっていないこともあり、現時点での情報をもとに適切に対応することが重要となります。皆さまには、ご心配をおかけしておりますが、感染拡大防止のため、今後とも関係機関と連携して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【本件に対する問い合わせ先】

↓「濃厚接触の可能性の判断」

教頭 仲内 一雄 電話 0721-23-2081

<濃厚接触の可能性の判断（大阪府健康医療部HPより）※1>

陽性者の感染可能期間（※2）中に

- ・手で触れることのできる距離（目安として1 m）でマスクなしで15分以上会話をした者
- ・車内等で長時間（1時間以上）の接触（※3）があった者
- ・適切な感染防護なしに陽性者を診察、看護もしくは介護をしていた者
（例：医療従事者・介護職など）
- ・陽性者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
（例：医療従事者・介護職など）

※1 大阪府健康医療部HP

<https://www.pref.osaka.lg.jp/kansenshokikaku/kensataisei/noukou10niti.html>

※2 陽性者が有症状の場合、発症2日前から療養終了日まで。

※3 接触とは「会話」や「共有のものを使用」をさします。